

# 柏原市立歴史資料館等運営協議会

## 資 料

日 時	令和5年6月8日（木） 午後1時30分～3時
場 所	柏原市立歴史資料館研修室

## 目 次

### I 令和4年度事業報告

- 1. 歴史資料館関係 . . . . . 1
- 2. 横穴管理運営関係 . . . . . 18

### II 令和5年度事業計画

- 1. 歴史資料館関係 . . . . . 19
- 2. 横穴管理運営関係 . . . . . 24

### 資料

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

### 事務局

教 育 長	新子 寿一
教 育 部 長	桐藤 英樹
教育部次長	磯部 賢二
文化財課長	松田 佳世
文化財課長補佐	山根 航
歴史資料館館長（再任用）	安村 俊史
文化財課主査	林 利江子
歴史資料館学芸員	越智 勇介
歴史資料館学芸員	黒田 和希
歴史資料館学芸員（会計年度任用職員）	吉田 紺碧

# I 令和4年度事業報告

## 1. 歴史資料館関係

### (1) 開館30周年

- a. 平成4年(1992)11月7日 開館、令和4年(2022)で開館30年。
- b. 令和4年(2022)11月8日 開館30周年記念シンポジウム  
安村 「30年を振り返って」  
塚口義信氏(堺女子短期大学名誉学長・名誉教授)  
「謎の竹原井離宮を捜し求めて」  
学芸員による対談 30年間の調査・研究成果に基づいて  
「玉手山古墳群と松岳山古墳群」「大県遺跡の鍛冶生産」「平尾山古墳群」「高井田横穴群」「青谷遺跡」「古代道」「河内六寺」「大和川の付け替え」「近世地方文書の調査・研究」「近代化遺産」  
聴講者数 59名
- c. ミュージアムグッズとして、高井田横穴群の線刻壁画と松岳山古墳出土楕円筒埴輪をデザインした附箋を作成。シンポジウム当日に記念品として配布。その後販売。

### (2) 常設展示

- a. 民具の展示コーナーを4回展示替え。資料の貸し出し等に伴って資料入れ替え。

### (3) 企画展

- a. 「聖徳太子の伝説と真実ー柏原・王寺・三郷の道と寺ー」(令和3年度事業)  
令和4年3月28日～6月12日  
聖徳太子没後1,400年を記念して柏原市・奈良県王寺町・三郷町の三市町共催事業として開催。3市町巡回ミニシンポジウム&見学会を実施。午前中に報告と討論、午後に聖徳太子関連文化財の見学会。  
令和4年4月24日 三郷町  
令和4年5月22日 王寺町  
令和4年6月12日 柏原市  
観覧者数2,139名(個人1,863名、団体276名)
- b. 「史跡誕生100年 高井田横穴と松岳山古墳」  
令和4年7月2日～8月28日  
国史跡指定から100年を迎えた高井田横穴と松岳山古墳について、過去の調査史などを紹介。  
観覧者数1,253名(個人1,130名、団体123名)

c. 「大和川のつけかえ ほんとうの理由は？」

令和4年9月13日～12月4日

大和川つけかえ工事は、大名手伝い普請や新田開発金などで費用が確保され、その後の年貢増収を考えると、幕府に利益をもたらす工事であったことを紹介。

観覧者数 7,766名（個人 1,760名、団体 6,006名）

見学小学校 81校、5,727名（3年度 56校、3,933名）

d. 「柏原の明治時代－暮らし・学び・ぶどうづくり－」

令和5年1月7日～3月5日

『山崎家文書目録Ⅰ』の刊行に伴い、柏原の明治時代について、当時使われていた道具や当時の日記などを中心に紹介。小学3年生の学習とも連携した企画展。

観覧者数 1,866名（個人 1,214名、団体 652名）

見学小学校 10校、593名（3年度 5校、334名）

e. 「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」

百済の武寧王没後 1,500年を記念して、百済の王族が埋葬されたと考えられる高井田山古墳出土資料を一挙公開。

令和5年3月25日～6月11日

(4) 特集展示

a. 「探求！高井田横穴群」

令和4年3月15日～6月26日

b. 「柏原の宝－史跡－」

令和4年6月28日～9月11日

c. 「つけかえ後の大和川」

令和4年9月13日～令和5年1月23日

d. 「弥生時代のかしわらもスゴイ！」大阪府立弥生文化博物館共催展示

令和5年1月25日～3月19日

e. 「探究！高井田横穴群」

令和5年3月21日～6月25日

(5) スポット展示

「こんなモノをいただきました」をテーマに2ヶ月ごとに展示替え。9～10月の展示は博物館実習生による展示。

a. 御殿雛、雛道具（寄贈 94-3）

令和4年3～4月

b. ちょうちん（寄贈 14-8）

令和4年5～6月

- c. 頸木・鞍・足枷と牛の道具（寄贈 15-7）  
令和4年7～8月
- d. 家庭用ゲーム機（寄贈 14-4・16-6）学芸員実習生による展示  
令和4年9～10月
- e. 湯たんぽと安眠のための道具（寄贈 15-7）  
令和4年11～12月
- f. 洗う道具<せんたく板・たらい・風呂>  
令和5年1～2月

(6) 出張展示

- a. 令和4年7月16日から8月28日まで、三郷町との共催事業として、奈良県立美術館にて日本遺産「龍田古道・亀の瀬」の展示を開催。
- b. 令和4年12月20日から令和5年1月19日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館にて出張展示「聖徳太子の伝説と真実」を開催。中央図書館1階展示コーナーにて、龍田古道周辺のジオラマ、聖徳太子墓石室模型とパネルによる展示を実施した。

(7) 文化財講演会 定員 80名、参加費 200円

- a. 令和4年7月23日（土）  
「高井田横穴の謎を探る」  
講師 安村俊史（当館館長）  
「松岳山古墳保存会の活動について」  
講師 松田義弘氏（松岳山古墳保存会代表）  
聴講者数 62名
- b. 令和4年8月27日（土）  
「茶臼塚古墳の調査」  
講師 山根 航（当館学芸員）  
「高井田横穴の発見と公園となった今」  
講師 河内一浩（考古学野帳徒）  
聴講者数 67名
- c. 令和4年10月29日（土）  
「大和川のつけかえ ほんとうの理由は？」  
講師 安村俊史（当館館長）  
聴講者数 66名
- d. 令和5年3月5日（日）  
特集展示「大阪府立弥生文化博物館出張展示 弥生時代の柏原もスゴイ！」関連講

演会

「弥生時代の柏原の風景」

講師 山根 航（当館学芸員）

「弥生文化博物館所蔵資料と最近の調査成果からみた弥生時代の柏原」

講師 鹿野 墨氏（大阪府立弥生文化博物館総括学芸員）

司会：吉田昌弘氏（青谷弥生人そっくりグランプリ受賞）

聴講者数 50名

(8) 市民歴史大学 定員 80名、参加費 200円

年間テーマ「聖徳太子の伝説と真実」（文化財講座例会と兼ねる。）

a. 令和4年8月20日（土）

「美術からみた聖徳太子」

講師 三田覚之氏（奈良国立博物館主任研究員）

聴講者数 88名

b. 令和4年9月18日（日）

「聖徳太子が創建した難波の大寺・四天王寺の謎」

講師 網 伸也氏（近畿大学教授）

聴講者数 74名

c. 令和5年2月11日（土）

「聖徳太子と秦姓の芸能者たち－天王寺舞楽の伝統と太子信仰－」

講師 南谷美保氏（四天王寺大学教授）

聴講者数 65名

d. 令和5年2月25日（土）

「聖徳太子と河内」

講師 鷺森浩幸氏（帝塚山大学教授）

聴講者数 75名

(9) 体験教室

a. 令和4年12月4日（日） 定員 10名

「しめなわを作ろう」

参加者数 17名（小学4年生以下6名）

b. 令和5年2月5日（日） 定員 10名

「わらぞうりを作ろう」

参加者数 12名（小学4年生以下3名）

講師：当館学芸員

(10) 文化財講座

年間 11 回開催 受講者数 64 名 (定員 60 名)、受講料 年間 2,000 円、担当 越智  
年間テーマ「聖徳太子の伝説と真実」

- a. 令和 4 年 5 月 14 日  
「ガイドランス」(講義・越智)
- b. 令和 4 年 6 月 11 日  
「聖徳太子と龍田古道」(講義・安村)
- c. 令和 4 年 7 月 9 日  
「聖徳太子の時代の東国」(講義・黒田)
- d. 令和 4 年 8 月 20 日  
市民歴史大学「美術からみた聖徳太子」  
三田覚之氏
- e. 令和 4 年 9 月 18 日  
市民歴史大学「聖徳太子が創建した難波の大寺・四天王寺の謎」  
網 伸也氏
- f. 令和 4 年 10 月 8 日  
見学会その 1—聖徳太子・青春編—八尾 蘇我・物部戦争の戦跡めぐり—(見学会・越智)
- g. 令和 4 年 11 月 12 日  
見学会その 2—聖徳太子・空白の後半生編—四天王寺とその周辺(見学会・越智)
- h. 令和 4 年 12 月 10 日  
見学会その 3—死せる聖徳太子編—叡福寺・聖徳太子墓とその周辺(見学会・越智)
- i. 令和 5 年 2 月 11 日  
市民歴史大学「聖徳太子と秦姓の芸能者たち—天王寺舞楽の伝統と太子信仰—」  
南谷美保氏
- j. 令和 5 年 2 月 25 日  
市民歴史大学「聖徳太子と河内」  
鷺森浩幸氏
- k. 令和 5 年 3 月 11 日  
「しめくくり」(講義・越智)

(11) 古文書講座

年間 10 回開催、定員 各 24 名、受講料 年間 1,000 円、担当 越智

- a. 初級編 年間 10 回 受講者数 24 名  
『河内鑑名所記』を読む。
- b. 中級編 年間 10 回 受講者数 24 名  
三田家文書をなど読む。

(12) 館長と学ぶ河内の古道講座 定員 80 名、参加費 200 円、担当 安村

- |    |            |              |      |     |
|----|------------|--------------|------|-----|
| a. | 令和4年4月23日  | 「竹原井頓宮から離宮へ」 | 聴講者数 | 56名 |
| b. | 令和4年5月29日  | 「河内大橋の架橋」    | 聴講者数 | 61名 |
| c. | 令和4年6月25日  | 「津積駅家と平群駅家」  | 聴講者数 | 60名 |
| d. | 令和4年7月30日  | 「智識寺と智識寺南行宮」 | 聴講者数 | 41名 |
| e. | 令和4年9月24日  | 「由義宮と由義寺」    | 聴講者数 | 58名 |
| f. | 令和4年11月26日 | 「飽波宮と因幡宮」    | 聴講者数 | 54名 |
| g. | 令和4年12月24日 | 「万葉集と龍田道」    | 聴講者数 | 67名 |
| h. | 令和5年1月28日  | 「信仰と龍田道」     | 聴講者数 | 54名 |
| i. | 令和5年3月25日  | 「竹原井から山崎へ」   | 聴講者数 | 62名 |

(13) オンラインガイドツアー

ボランティア団体・社会福祉協議会とともに、現地と資料館の展示や資料をオンラインで紹介するオンラインガイドツアー。

- |    |            |                |      |
|----|------------|----------------|------|
| a. | 令和4年5月30日  | 「松岳山古墳」        | 約20名 |
| b. | 令和4年6月27日  | 「智識寺跡」         | 約15名 |
| c. | 令和4年7月25日  | 「鳥坂寺跡」         | 約15名 |
| d. | 令和4年9月26日  | 「片山廃寺と玉手山1号墳」  | 約10名 |
| e. | 令和4年10月31日 | 「安福寺横穴群」       | 約15名 |
| f. | 令和4年11月28日 | 「竹原井頓宮跡と河内国分寺」 | 約20名 |
| g. | 令和5年1月30日  | 「高井田横穴群の謎」     | 約15名 |
| h. | 令和5年2月27日  | 「田辺遺跡と田辺廃寺」    | 約15名 |

(14) 博物館実習 担当 安村

- a. 令和4年8月23日～28日 6日間

京都芸術大学 1名、京都府立大学 1名、近畿大学 4名、奈良大学 3名、計9名

内容 館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、写真の撮影、スポット展示の実施

(15) 大学との連携事業

- a. 令和4年6月15日 担当 安村

大阪教育大学グローバルセンター（米澤千晶教授）

留学生11名に「柏原の歴史」講義、史跡高井田横穴公園・歴史資料館の案内。

- b. 令和4年10月24日～28日 担当 安村

大阪教育大学の教育協働学科の学生が、学校教育との関わりを実習する教育コラボ



レーション演習で学生2名を受け入れ。来館小学校の大和川付け替え学習に対応。  
見学小学生への解説や引率、付け替え学習に対する新しい提案を課題とする。

c. 令和4年10月25日 担当 安村

関西福祉科学大学・馬野範雄教授のゼミ生が、小学校の見学対応について実習。  
「大和川つけかえ学習について」を講義、意見交換。

(16) 資料調査・整理

a. 今町・三田家文書の調査・整理。前年度の寄託史料を返却するとともに、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。

b. 大県・山崎家文書の調査・整理。『中河内郡堅下村大字大県 山崎家文書目録Ⅰ』を刊行。前年度の寄託史料を返却するとともに、新たな史料を受け入れ、仮目録作成・整理を継続。

c. 玉手・安田家文書の調査・整理。寄託史料の仮目録作成。

d. 大阪歴史博物館大澤館長とともに、雁多尾畑・光徳寺文書の調査。一部史料の寄託を受けて、整理を進める。

e. 太平寺・中辻家文書の調査・整理。史料の寄託を受けて、整理を進める。

f. マイクロフィルム撮影事業。平成19年度から実施し、令和4年度は1,600カットの撮影。柏原市古文書調査報告5『柏元家文書目録Ⅲ』の撮影を実施。

(17) 所蔵・保管資料の貸し出し

計10件

a. 国立歴史民俗博物館

常設展示

令和4年4月1日～令和5年3月31日

大県遺跡：鞆羽口2点・鉄滓2点・砥石2点

計6点

b. 大阪府立近つ飛鳥博物館

常設展示

令和4年4月1日～令和5年3月31日

大県遺跡：鉄滓6点、鞆羽口7点、砥石2点

計15点

c. 北海道立近代美術館

「国宝・法隆寺展」に展示

令和4年8月15日～11月11日

夾紵棺（安福寺寄託、柏原市指定文化財）

1点

d. 大阪府立近つ飛鳥博物館

夏季特別展「献ずる器」に展示

令和4年7月12日～10月7日

高井田山古墳：須恵器、土師器（柏原市指定文化財）、平尾山古墳群平野・大県第10

支群1号墳：須恵器、ミニチュア土器、高井田横穴第4支群42号横穴：須恵器

計30点

e. 柏原市人権推進課

柏原市平和展に展示

令和4年8月4日～8月10日

軍用スコップ、水筒2点、兵隊用靴、軍隊手帳、鉄かぶと2点、兵帽、銃剣、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、軍事絵葉書一式、フライパン、防毒用マスク、消化弾、国民服儀礼章、腰バック、革手袋、弁当箱、パネル：掩体壕写真、銃弾跡写真

計21点

f. 柏原市立国分小学校

創立150周年記念式典に展示

令和4年10月5日～11月15日

明円寺：梵鐘

1点

g. 大阪府立近つ飛鳥博物館

秋季特別展「交流・交通の結節点」に展示

令和4年10月5日～12月24日

船橋遺跡：古式土師器、土師器、韓式系土器、須恵器ほか、玉手山9号墳・7号墳：壺形埴輪ほか、大県遺跡：陶質土器、鉄滓ほか、平尾山古墳群：鉄滓ほか、船橋廃寺：複弁蓮華文軒丸瓦、墨書土器ほか

計58点

h. 柏原市立柏原小学校

総合学習の授業で使用

令和4年10月5日～12月23日

注染型紙、座布団、布団カバー、河内木綿

計5点

i. 大阪商業大学商業史博物館

秋季企画展「河内の豪農の文化的ネットワーク今米村 中家の学芸事情」に展示

令和4年11月4日～12月26日

中家文書：「江戸廻米歌日記」「京都龍谷参詣歌日記」「十三回忌追悼和歌」（柏原市指定文化財）

計3点

j. 柏原市立国分小学校

国語「たぬきの糸車」の授業で使用、令和5年1月25日～2月8日

糸車

1点

- (18) 所蔵・保管資料の撮影・写真貸出等 計 41 件
- a. 学校法人河合塾  
教材に掲載（写真転載）  
茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1 点
- b. 大阪府立近つ飛鳥博物館  
夏季特別展「献ずる器」に伴う図録・展示パネル、ポスター・チラシ・ホームページ等の広報資料への掲載（写真貸出）  
平尾山古墳群航空写真、平野大県第 10 支群 1 号墳全景・遺物出土状況・出土土器、高井田横穴第 4 支群 42 号横穴全景・出土遺物、高井田山古墳横穴式石室・須恵器出土状況・出土遺物 計 9 点
- c. 韓国慶北大学人文学術院HK+事業団  
奈良文化財研究所編『木簡 古代からの便り』に掲載（写真貸出）  
安堂遺跡出土木簡の写真 2 点
- d. FILE Publications,inc.  
『全国のお墳図鑑』に掲載（図転載）  
玉手山 2 号墳の測量図 1 点
- e. (株)雄山閣  
『季刊考古学』第 160 号に掲載（写真貸出）  
高井田山古墳横穴式石室の写真 1 点
- f. 大阪府立近つ飛鳥博物館  
秋季特別展「交流・交通の結節点」に伴う図録・展示パネル、ポスター・チラシ・ホームページ等の広報資料への掲載（写真貸出・掲載）  
平尾山古墳群平野・大県第 27 支群 1・2 号墳横穴式石室・出土遺物、船橋遺跡調査風景・遺構・墨書土器・韓式系土器・土師器・軒丸瓦・埴、大県遺跡鍛冶炉・土師器・韓式系土器・鍛冶関係遺物、玉手山 9 号墳壺形埴輪・鉄剣の写真（写真貸出）、玉手山 7 号墳土師器・壺形石製品・円筒埴輪の写真（写真掲載） 計 23 点
- g. 鈴鹿市考古博物館  
秋季特別展「国分寺」に伴う図録・パネルに掲載（写真貸出）  
河内国分寺跡の遺構・遺物の写真 4 点
- h. 特定非営利活動法人働く者のメンタルヘルス相談室  
大東市文化ホールで開催の「大東水害 50 年 防災展」でパネル展示（写真掲載）  
中甚兵衛肖像画、貞享 4 年付け替え嘆願書の写真 2 点
- i. 日本経済新聞社  
北海道立近代美術館で開催の「国宝・法隆寺展」でパネル展示（写真貸出）  
安福寺所蔵夾紵棺の写真 2 点

- j. 八尾市観光・文化財課市史編纂室  
『新版八尾市史 通史編1』に掲載（写真貸出）  
青谷遺跡遺構、智識寺東塔心礎の写真 計3点
- k. しんぶん赤旗大阪通信部  
「しんぶん赤旗」に掲載（写真掲載）  
玉手山1号墳の航空写真（ホームページより転載） 1点
- l. 新宿区立新宿歴史博物館  
特別展「新宿の弥生時代－教科書の弥生時代と比べてみると－」に伴うパネル、リーフレット、広報で使用（写真貸出）  
本郷遺跡出土小銅鐸の写真 1点
- m. タイムアウト東京  
ウェブサイトの特設ページへの掲載（写真貸出）  
玉手橋の写真 2点
- n. JCOM株式会社  
JCOMチャンネルかわち「LIVEニュース」で使用（写真貸出）  
智識寺伽藍CGの写真 1点
- o. (株)吉川弘文館  
小池伸彦著『古代の刀剣』に掲載（写真掲載）  
たたら実験の写真 1点
- p. 藤井寺市教育委員会  
企画展「古墳の下に別のお墓!?「赤子塚古墳」の謎に迫る」に伴うパネルで使用（写真転載）  
松岳山古墳出土楕円筒埴輪の写真 1点
- q. 大阪府立弥生文化博物館  
出張展示「船橋遺跡里帰り展」に伴うパネル、リーフレットに使用（写真掲載）  
船橋遺跡調査風景、船橋遺跡の復元地形の写真・図 計2点
- r. 一般社団法人なら文化交流機構  
『思いつくまま、歴史の旅』に掲載（写真掲載）  
安福寺所蔵夾紵棺内面、亀の瀬地すべり絵葉書の写真 計2点
- s. 朝日カルチャーセンター川西教室  
「新視点・聖徳太子と推古朝の外交政策」講座PRに使用（写真貸出）  
安福寺夾紵棺の写真 1点
- t. 国分西商店会  
大阪府商店会等モデル創出事業・スタンプラリーで使用（写真貸出）  
市内文化財の写真 20点

- u. (株)ベネッセコーポレーション  
教材に掲載 (写真貸出)  
安堂遺跡出土木簡の写真 1点
- v. シャトン株式会社  
テレビ大阪「おとな旅あるき旅」内で使用 (写真借用)  
智識寺模型写真 2点
- w. 八尾市観光・文化財課市史編纂室  
『新版八尾市史 通史編1』に掲載 (写真貸出)  
木澤長政墓の写真 1点
- x. 大阪狭山市教育委員会  
ユーチューブ「狭山池シンポジウム2021」の動画配信で使用 (写真掲載)  
中家文書「古大和川附換前水害下調図」の写真 1点
- y. 大阪商業大学商業史博物館  
企画展「河内の豪農と文化受容」の資料調査 (写真撮影)  
中家文書 計7点
- z. 大阪商業大学商業史博物館  
企画展「河内の豪農と文化受容」の図録に掲載 (写真掲載)  
中家文書「江戸廻米歌日記」「書」「京都龍谷参詣歌日記」「十三回忌追悼和歌」「中  
甚兵衛所蔵画」の写真 計5点
- a a. 個人  
歴史研究のため (写真貸出)  
国分村絵図の写真 2点
- b b. 大阪府立弥生文化博物館  
堺市立みはら歴史博物館M・Cギャラリー展示「河内の弥生土器―船橋遺跡出土品  
にみる造形」に伴うパネル展示に使用 (写真・図掲載)  
船橋遺跡調査地全景、船橋遺跡の復元模型、船橋遺跡出土壺の写真・図 計3点
- c c. 株式会社PHP研究所  
長野正孝著『古代史のテクノロジー』及びその電子書籍版に掲載 (写真貸出)  
高井田横穴群第2支群12号横穴・3-5号横穴の船線刻壁画の写真 計2点
- d d. 堺市  
『堺市歴史的風致維持向上計画 (第2期)』に掲載 (写真掲載)  
柏元家文書「撰河両国水脈図」の写真 1点
- e e. 大東市  
『平野屋新田会所跡総合調査報告書』に掲載 (写真掲載)  
中家文書「大和川附換前新開池之図」「堤切所之覚附箋図」「戌号 大和川附換撰河  
絵図」の写真 計3点

- f f. (株)ワオンズ  
BS日テレ「発見！ニッポンの神業SP」で使用（写真貸出）  
柏元家文書の神仏分離令に関する史料の写真 1点
- g g. 柏原市にぎわい観光課  
別冊なららに掲載（写真・図貸出）  
安福寺所蔵夾紵棺の写真・図 計6点
- h h. かしわらいイネット  
JCOM「LIVEニュース」番組内で使用（写真貸出）  
農商務省農事試験場絵はがきの写真 計3点
- i i. 八尾市観光・文化財課市史編纂室  
『新版八尾市史 通史編1』に掲載（写真貸出）  
高井田山古墳全景、高井田山古墳出土ひのし、平尾山古墳群出土ミニチュア炊飯具・  
かんざしの写真 計4点
- j j. 学校法人河合塾  
教材に掲載（写真転載）  
茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1点
- k k. (株)りそな銀行柏原支店  
銀行内ロビーにて展示（写真貸出）  
高井田付近の関西本線、JR柏原駅西口、オガタ通り商店街、大和川こいのぼりの  
写真 計4点
- l l. 個人  
論文に掲載（写真掲載）  
茶臼塚古墳出土四獣鏡の写真 1点
- m m. 柏原市にぎわい観光課  
別冊なららに掲載（写真貸出）  
高井田横穴群 3点
- n n. 枚方市  
文化財展示会「ひらかたの発掘・いまむかし」に伴うパネル展示（写真貸出）  
高井田横穴第2支群3～5号横穴、青谷遺跡出土軒丸・軒平瓦の写真 2点
- o o. 個人  
学習塾早稲田アカデミーの教材として使用（写真貸出）  
柏元家文書「五榜の掲示」の写真 1点
- (19) 所蔵・保管資料の調査・見学等 計14件
- a. 学生（同志社大学）  
高井田山古墳出土槍・矛・石突

- b. 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員  
平尾山古墳群平野・大県第 10 支群 1 号墳、高井田横穴第 4 支群 42 号横穴、高井田山古墳出土遺物
- c. 個人  
採集円筒埴輪
- d. 個人  
採集円筒埴輪
- e. 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員  
大県遺跡、船橋遺跡、船橋廃寺、玉手山 7・9 号墳、平尾山古墳群出土遺物
- f. 個人  
高井田横穴第 4 支群 42 号横穴出土鈴付高坏
- g. 個人  
鳥坂寺跡出土盾形埴輪
- h. 学生（駒澤大学）  
高井田山古墳出土須恵器・土師器
- i. 学生（国士舘大学）  
注染型紙
- j. 学生（国士舘大学）  
堅下ぶどう園沿革図、ワインラベル
- k. 学生（立命館大学）  
大県遺跡出土土器、平尾山古墳群出土土器
- l. 大学院生（南山大学）  
安堂遺跡出土打製石器
- m. 大学院生（南山大学）  
大県遺跡出土石器
- n. 個人（愛媛大学）  
大県遺跡出土縄文土器

(20) 寄贈資料	計 16 件
a. 大鎧	1 点
b. 高井田横穴第 3 支群 5 号横穴線刻壁画拓本 2 点、同 7 号横穴線刻壁画拓本 3 点	計 5 点
c. 柄鏡 24 面、円鏡 13 面、方鏡 4 面、磬 1 点、祭祀用具 1 点	計 43 点
d. ホットカーラー、コーヒーメーカー、裁縫箱	計 3 点
e. 横穴拓本（表装済）、拓本一式、文化財関連写真（コンテナ 2 箱分）、馬形埴輪模造品、教材用石器	計 5 点

f. かるた	2点
g. 校章、瓦2点、古銭一式、卒業写真、教科書、升、壁掛式電話2点、黒電話2点、ランプ、糸巻き機、水筒、五玉算盤、しゃもじ、わらぞうり、わらぐつ	計15点
h. 篩	1点
i. 鋤簾	1点
j. こたつ、テープレコーダー一式、五玉算盤、コーヒー挽き	計4点
k. 下駄、三度傘	計6点
l. 同行・西中寄中文書	計54点
m. 戦時国債証書	23点
n. 日本万国博覧会会場案内図・周辺交通図	1点
o. 助産師にかかわる資料	計5点
p. 第5回内国勸業博覧会 博覧会案内、記念写真帖、観覧必携大阪全図	計3点
(21) 寄託資料	計7件
a. 古文書約230点、地図3点、解説書1点	計234点
b. 古文書約100点、かぶと1点	計101点
c. 古文書	76点
d. 古文書	約100点
e. 夾紵棺（柏原市指定文化財）	1点
f. 古文書、太平寺村絵図、大工組鑑札一式、古銭一式、ちょうちん、書籍3点	計7点
g. 古文書	約100点
(22) 刊行物等	
a. 『史跡誕生100年 高井田横穴と松岳山古墳』 28ページ、令和4年7月発行、300円	
b. 柏原市古文書調査報告書第17集『中河内郡堅下村大字大泉 山崎家文書目録Ⅰ』 88ページ、図版2ページ、令和5年1月発行、500円	
c. 『柏原市立歴史資料館館報』第34号・2021年度 77ページ、カラー図版1ページ、令和5年3月発行、500円	
d. 『百済の王族が眠る？ 高井田山古墳』 32ページ、令和5年3月発行、300円	
e. 『柏原の歴史2 古墳時代』 183ページ、B5判、令和5年3月発行、1,000円	
f. 『ゴンドラ』第19号 4ページ、令和5年2月発行、無料	



g. ミュージアムグッズ・附箋

高井田横穴群線刻壁画・松岳山古墳出土楕円筒埴輪をモチーフにした附箋、200円

(23) 市民歴史クラブ

資料館を拠点にクラブとして自主的に活動。

春季企画展「聖徳太子の伝説と真実」に伴って、龍田道のジオラマ、河内六寺周辺のジオラマ、聖徳太子墓の模型を製作し、これらを企画展で展示・公開した。

令和4年12月から令和5年1月にかけては、大阪府立中央図書館の1階展示スペースでの出張展示「聖徳太子の伝説と真実」で先述のジオラマや聖徳太子墓の模型などの展示を行った。

年度後半は、令和5年3月からの春季企画展「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」に展示するため、高井田山古墳周辺のジオラマ、高井田山古墳墳丘・横穴式石室の模型を製作し、これを企画展で展示した。

また、例年どおり秋の史跡高井田横穴特別公開に解説ボランティアとして、冬季企画展見学小学校のなわな作りの補助などにも協力いただいた。

(24) 日本遺産関連事業

a. 龍田古道・亀の瀬

「もうすべらせない!!龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えていけ」

亀の瀬トンネル内で実施しているプロジェクションマッピングに協力。日本遺産の案内看板の設置に協力。復元画像による「龍田古道・亀の瀬絵巻」の作成に協力。令和4年度は認定されたボランティアガイドの中から希望者をマスターガイドに認定する事業への取り組み。日本遺産見学モデルコースの案内ができるように研修を実施。

奈良県立美術館で、三郷町と共催で日本遺産「龍田古道」の展示を行った。新聞、テレビなどの取材にも多数対応した。市新任職員研修で亀の瀬を案内。その他、講演、案内等多数。

b. 葛城修験

「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」

構成文化財の報告書を作成。本市内の二十八品「亀の尾宿」について、略測図や写真などを交えた解説を作成した。

(25) その他

浜谷みお作・文春コミック「やまとは恋のまほろば」第4巻の舞台として、史跡高井田横穴公園、歴史資料館がとりあげられる。令和2・3年度の秋季史跡高井田横穴特別公開に参加された様子をもとに作画。

(26) 利用状況

令和4年度歴史資料館利用状況（入館者数）

月	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	687	26	26.4	41.0
5	733	26	28.2	42.0
6	769	26	29.6	53.6
7	606	28	21.6	39.8
8	694	26	26.7	36.1
9	1,841	27	68.2	47.2
10	2,526	27	93.6	46.2
11	3,469	26	133.4	47.0
12	594	24	24.8	27.5
1	782	25	31.3	36.8
2	900	25	36.0	45.1
3	760	27	28.1	49.6
合計	14,361	313	45.9	43.0

平成30～令和4年度・利用状況の変化

年度	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
30	20,402	315	64.8	43.4
1	16,449	296	55.6	47.1
2	9,366	268	35.0	33.9
3	10,687	263	40.6	32.1
4	14,361	313	45.9	43.0

企画展別入館者数

「聖徳太子の伝説と真実」 2,139名（個人1,863名、11団体276名）

「史跡誕生100年 高井田横穴と松岳山古墳」1,253名（個人1,130名、4団体123名）

「大和川のつけかえ ほんとうの理由は？」

7,766名（個人1,760名、92団体6,006名）

「柏原の明治時代～暮らし・学び・ぶどうづくり～」

1,866名（個人1,214名、12団体652名）

「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」

(27) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

令和4年4月～令和5年3月

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計	月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4月	94	100	194	10月	71	0	71
5月	94	10	104	11月	105	109	214
6月	71	0	71	12月	37	0	37
7月	71	101	172	1月	60	100	160
8月	55	0	55	2月	80	0	80
9月	63	12	75	3月	48	9	57
				総計	849	441	1,290

## 2. 横穴管理運営関係

### (1) 史跡高井田横穴特別公開

- a 春季 5月21日(土) 午前10時～午後3時 71名
- b 秋季 10月15日(土) 午前10時～午後3時 143名
  - ・船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
  - ・10時、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施、定員20名
  - ・秋季はガイドツアーを1回増やして5回実施。
  - ・市民歴史クラブが参加・協力。

### (2) 横穴公園等案内

特別公開日以外でも、団体の横穴見学希望者には、可能な限り職員が鍵を開けて数基の横穴を案内。ただし、第3支群5号横穴は非公開。令和2年度から、新型コロナウイルス感染防止のため、一度の案内人数を30名までに制限した。

年間15件の案内を実施。

年度	申込件数 件	内 訳				参加者 人(延べ)
		(柏原市内)	(柏原市外)	(大阪府外)	(国外)	
令和4年度	15	3	10	2	0	446
令和3年度	11	1	6	4	0	230
令和2年度	8	1	5	2	0	176
令和元年度	10	0	7	2	1	233
平成30年度	6	1	4	1	0	225
平成29年度	19	1	10	8	0	376

### (3) 維持管理

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。  
目視、写真撮影、記録作成、他
- b 横穴公園内景観の維持管理。  
枯木等の伐採、他
- c 台風による倒木等多数発生。現在も一部で公開中止の箇所がある。

## Ⅱ 令和5年度事業計画

### 1. 歴史資料館関係

#### (1) 常設展示

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

写真コーナー等で日本遺産「龍田古道・亀の瀬」「葛城修験」のパネル展示継続。

新たにドット絵アニメーションで動く「龍田古道 亀の瀬 絵巻」を設置。

#### (2) 企画展示

##### a. 「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」(令和4年度事業)

令和5年3月25日(土)～6月11日(日)

##### b. 「玉手山安福寺と徳川家ーある奇縁ー」

令和5年7月1日(土)～8月27日(日)

##### c. 「大和川のつけかえ～つけかえしないと決めてから～」

令和5年9月12日(火)～12月3日(日)

##### d. 「柏原の大正時代」

令和6年1月6日(土)～3月3日(日)

##### e. 「古墳から古代へ」

令和6年3月23日(土)～6月9日(日)

※ただし、空調機器・照明設備工事のため期間が変更になることがある。

#### (3) 特集展示

##### a. 「探究！高井田横穴群」

令和5年3月～6月

##### b. 「安福寺ゆかりの古墳たち」

令和5年6月～9月

##### c. 「大和川つけかえ後」

令和5年9月～12月

##### d. 「未定」

令和6年1月～3月

#### (4) スポット展示

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を2か月ごとに展示替え。

#### (5) 出張展示

- a. 令和5年8月16日から9月5日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として府立中央図書館にて「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」を開催。

(6) 文化財講演会

- a. 令和5年5月27日(土)  
講師 安村「百済の王族が眠る? 高井田山古墳」  
定員80名、事前申込、参加費200円
- b. 令和5年7月16日(日)  
講師 飯野朋美氏(中京大学)「珂憶上人と出版」  
定員90名、当日先着順、参加費200円
- c. 令和5年7月22日(土)  
講師 大崎信宥氏(安福寺住職)「安福寺の歴史といのり」  
定員40名、事前申込、参加費無料
- d. 令和5年8月19日(土)  
講師 藤田英昭氏(徳川林政史研究所)「安福寺に眠る殿様」  
定員90名、当日先着順、参加費200円
- e. 令和5年10月28日(土)  
講師 安村「天和3年の付け替え検分とその影響」  
定員90名、当日先着順、参加費200円

(7) 夏季企画展関連事業

ミニ講演会と展示解説、申込不要、参加費無料、講師・越智  
令和5年7月15日(土)、7月18日(火)、8月13日(日)

(8) 市民歴史大学

定員100名、申込不要、先着順、参加費200円

「渡来人と日本文化」をテーマに4回の講演会を開催(文化財講座例会を兼ねる)。

- a. 令和5年8月12日(土)  
講師 田中俊明氏(元滋賀県立大学教授)  
「朝鮮三国の歴史と日本移住民」
- b. 令和5年9月16日(土)  
講師 吉井秀夫氏(京都大学教授)  
「百済の墓制と高井田山古墳」
- c. 令和6年1月13日(土) 予定  
講師 未定
- d. 令和6年2月10日(土) 予定  
講師 未定

(8) 体験教室

事前に電話で申し込み、先着順、参加費200円

a. 「しめなわを作ろう」定員15名

令和5年12月3日(日)

b. 「わらぞうりを作ろう」定員15名

令和6年2月4日(日)

(9) 文化財講座

テーマ「渡来人と日本文化」

定員60名 受講者数64名

日 程 原則として毎月第2土曜日 年間11回の予定

受講料 年間2,000円

担 当 越智

令和5年

5月13日 「ガイドンス」(講義 越智)

6月10日 「百済からの渡来人と河内六寺」(講義 安村)

7月8日 「鈴の歴史と朝鮮半島関係史」(講義 黒田)

8月12日 市民歴史大学 a

9月16日 市民歴史大学 b

10月14日 「河内の渡来人」(見学会)

11月11日 「大和の渡来人」(見学会)

12月9日 「昆支とその周辺」(見学会)

令和6年

1月13日 市民歴史大学 c

2月10日 市民歴史大学 d

3月9日 「まとめ」(講義・越智)

(10) 古文書入門講座

・5月9日より先着順で電話受付。

a. 初級編

テーマ「『河内鑑名所記』を読む」

定員40名 受講者数33名 受講料 年間1,000円

日 程 6月から3月までの毎月第1土曜日午前 計10回

b. 中級編

テーマ「国分村打ちこわし史料を読む」

定員30名 受講者数21名 受講料 年間1,000円

日 程 6月から3月までの毎月第1土曜日午後 計10回  
担 当 どちらも越智

(11) 館長と学ぶ河内の古道講座

古代の道について、館長とともに学び、考える講座。

定 員 80名 申込不要 先着順 参加費 200円

日 程 原則として毎月第4土曜日 担 当 安村

(12) かしわらこども歴史講座（新規事業）

夏休み中の市内小学4～6年生を対象に、体験的な歴史講座を実施。

定 員 20名 電話・メールで申し込み、先着順 参加費 300円

日 程 7月25日～28日 4日間

(13) オンラインガイドツアー「ビジュアルストーリーガイド in 柏原」

Zoomを利用したリアルタイム動画配信

日 程 毎月最終月曜日

令和5年

5月29日 【もっと知りたい企画展】春季企画展紹介

6月26日 (現地紹介) 玉手山の古墳をめぐる

7月31日 【もっと知りたい企画展】夏季企画展紹介

9月25日 【もっと知りたい企画展】秋季企画展紹介

10月30日 (現地紹介) 太平寺の町並みとぶどう

11月27日 (現地紹介) 決戦！大坂夏の陣のはじまり

令和6年

1月29日 (現地紹介) 高井田横穴群

2月26日 (現地紹介) 鳥坂寺跡

(14) 博物館実習

令和5年8月22日（火）～27日（日）

9名程度の受け入れ予定（京都府立大学、近畿大学、奈良大学、八州大学、龍谷大学） 担 当 安村

(15) 調査・整理

- a. 玉手・安福寺文書目録の刊行。
- b. 今町・三田家文書の調査・整理。
- c. 大県・山崎家文書の調査・整理。



- d. 玉手・安田家文書の調査・整理。
- e. 雁多尾畑・光徳寺文書の調査・整理。
- f. マイクロフィルム撮影事業。調査報告5『柏元家文書Ⅲ』の撮影。

(16) 所蔵・保管資料の貸出等

これまでと同様積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となっている。

(17) 寄贈・寄託

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(18) 予定刊行物

- a. 夏季企画展図録『玉手山安福寺と徳川家』 令和5年7月刊行予定
- b. 『玉手・安福寺文書目録』Ⅰ 令和5年7月刊行予定
- c. 『柏原市立歴史資料館館報』第35号 令和5年8月刊行予定
- d. 『ゴンドラ』第20号 令和6年1月刊行予定
- e. 春季企画展図録『古墳から古代へ』 令和6年3月刊行予定
- f. 『柏原の歴史』3・飛鳥・奈良時代 令和6年3月刊行予定

(19) 市民歴史クラブ

8～9月に府立中央図書館にて当館と共催で、「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」の展示を計画。春季企画展「古墳から古代へ」開催に伴い、ジオラマ、模型などの製作を予定。

(20) 日本遺産関連事業

- a. 龍田古道・亀の瀬  
日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会、柏原市にぎわい観光課などと連携し、ボランティアの養成などの事業を進めていく。
- b. 葛城修験  
柏原市企画調整課・にぎわい観光課などと連携して事業に協力していく。

(21) 空調機器等交換工事

空調機器、照明設備の交換工事を実施。工事に伴い、12月前後に2か月程度の休館予定。

## 2. 横穴管理運営関係

### (1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月20日(土) 午前10時～午後3時

参加者 113名

b 秋季 10月21日(土) 午前10時～午後3時

・市民歴史クラブが参加・協力予定。

### (2) 横穴公園等案内

地域の歴史と自然に親しめる公園として、団体の見学希望者に職員が鍵を開けて案内。

### (3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。今年度も線刻壁画に対する日照や照明の影響について調べる予定。そのため、照明についてはカバーと付けているため、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。

b 横穴公園内景観の維持管理。

### (4) その他【柏原市文化財保護条例】

a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。

b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。

## 柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏名	備考
1	網 伸也	近畿大学教授 (学識経験者)
1	櫻 澤 誠	大阪教育大学准教授 (副会長・学識経験者)
1	綿 貫 友子	神戸大学教授 (会長・学識経験者)
2	岡 本 泰典	柏原市校園長会代表 柏原市立堅上小学校校長
3	渡 辺 宏 治	関西福祉科学大学高等学校教頭 (市内公私立学校関係者)
4	中 野 武	市民代表(公募)
4	山 川 薫	市民代表(公募)

※数字は設置規則第 条1号、2号、3号、4号委員を指す。

※名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。

※任期は令和6年3月31日まで